



1 これまでの仕事におけるエピソードを振り返ろう

印象に残っているエピソードをできる限りたくさん記入しましょう。

① 仕事で楽しかったこと・嬉しかったこと

- (例) 営業でお客様への保険商品・サービスの企画・提案にあたって、約款・規定集を読みこむことで新たな業務知識を身に付けたこと
- (例) 大規模自然災害の発生時に、迅速に保険金をお支払いできたことで、お客様から感謝されたこと

・これまでに所属した部署や業務内容を振り返って記入しましょう。
・入社間もない場合には、入社前の出来事(アルバイト、部活動・サークルなど)も振り返ってみましょう。



② 仕事でうまくできたこと・やり遂げたこと

- (例) 未取引企業の経営者とのふとした会話のなかから、ニーズを把握し提案につなげ、大口契約が成約できたこと
- (例) 難事案を早期に解決できたこと

エピソードが①②どちらにも該当する場合には両方に記入しましょう。



2 「大切にしているもの」を導きだそう

左の①①で書いたエピソードから、なぜ「楽しかった・うれしかった」と思ったのか、考えてみましょう。

- (例) 自身の可能性が広がったと感ずることから
- (例) 他者から感謝されることで自身の働きの価値を認識できるから

左記の内容をヒントにして、私の「大切にしているもの」は何か、思いを巡らせ記入しましょう。

「大切にしているもの」とは、働く意義や動機などの「働くことに対する価値観」(あなたが働くうえで“ここは大事”、“ここはゆずれない”といったもの)をいいます。

- (例) 自身が成長すること
- (例) 他者の役に立つこと

3 「強み」を導きだそう

左の①②で書いたエピソードから、なぜ「うまくできた・やり遂げられた」のか、それにつながった自分の知識・スキル・経験などが何か、考えましょう。

- (例) プレゼンテーション能力
- (例) 損害サービス部門での長期に亘る実務経験、知識

4 「めざす働き方」を考えよう

ここまでで導きだした「大切にしていること」「強み」をふまえ、あなたの「めざす働き方」を考えて記入しましょう。

私は、自分が大切にしている

自分の強みである

を実感できるよう、

を生かして、

といった働き方をしたい

例を参考に、具体的な姿を記入しましょう。



「めざす働き方」の例

- ・私は、自分が大切にしている自身が成長することを実感できるよう、自分の強みであるプレゼンテーション能力を生かして、お客様などの潜在的なリスクを分析し、最適な保険商品・サービスを提案できるリスクマネジメントのプロフェッショナルとして活躍するといった働き方をしたい。
- ・私は、自分が大切にしている他者の役に立っていることを実感できるよう、自分の強みである損害サービス部門での長期に亘る実務経験や知識力を生かして、職場のメンバーに的確な指示・アドバイスを行うことで、難事案などにおいても迅速な保険金支払に貢献するといった働き方をしたい。

STEP 2 「環境変化」を捉えよう

あなたが捉えた環境変化と、それが自分の働き方全般にどのような関係があるかを考え、記入しましょう。なお、環境変化を挙げるのが難しい場合は、「10年後の環境シート」を見て、印象に残ったものを選びましょう！

働き方へ影響を与える環境変化

(例) 診療報酬明細書の保険会社への電子提供が整備された

具体的にどのような関係があるか？

手作業で行っていた郵送手続きを省略でき、かつ、損害協定(保険金支払案)が自動化されることで、迅速かつ正確な保険金支払対応が可能になる

働き方と関係のある環境変化は一つとは限りません。挙げたもの以外には無いかな？を考えましょう。



▶▶▶ 働き方との関係を考えるのが難しいと感じる人は、トレーニングシートで練習しましょう！

※トレーニングシートは「損保労連ホームページ-未来創造PT→ツール (http://www.fnui.or.jp/mirai2/tools.html)」に掲載しています。

STEP 3 将来の環境変化を想定しながら「めざす働き方」をもう一度考えよう

STEP 1 で考えた「めざす働き方」は、STEP 2 で考えた環境変化・自分の働き方との関係を考えてみた結果、内容は変わるでしょうか？ それでも「こう働きたい！」と思うか、それとも「異なる働き方をしたい！」と思うか、ここでもう一度考えて、「めざす働き方」を記入しましょう。

将来「こういう環境であったとしてもこう働きたい」「こういう環境だからこう働きたい」

私は、自分が大切にしている

を実感できるよう、

自分の強みである

を生かして、

といった働き方をしたい

STEP 4 「めざす働き方」を実現するために、今からしておくべき行動を考えよう

STEP 3 で考えた「めざす働き方」を実現するために、今からしておくべきことは何かを考え、記入しましょう。

今の自分に足りないこと、より伸ばしておくべきことなどから考えましょう。



「めざす働き方」の例

■ こういう環境であったとしてもこう働きたい
私の大切にしている自身が成長することを実感できるよう、自分の強みであるプレゼンテーション能力を生かして、お客様の潜在的なニーズを分析し、最適な保険商品・サービスを提案できるリスクマネジメントのプロフェッショナルとして活躍するといった働き方をしたい。

■ こういう環境だからこう働きたい
私の大切にしている他者の役に立っていることを実感できるよう、自分の強みである損害サービス部門での長期に亘る実務経験や知識を生かして、新たに産業としてインフラ整備を行った「診療報酬明細書の保険会社への電子的提供」の仕組みの定着に向けて、医療機関など産業外への導入に向けた提案活動を行うことで、迅速で的確な保険金支払に貢献するといった働き方をしたい。

環境変化により、「大切にしているもの」「強み」が変わることもあり得るので、あわせて考えてみましょう。



「めざす働き方」と「実現のための行動」は、今回一度考えたら終わり、ではありません！
環境は常に変化していくため、今後環境変化を捉えた場合には、STEP 2 からSTEP 3 を再度考えてみましょう！

